

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和06年11月25日

計画の名称	高島市における良好な水環境の形成（その3）											
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	高島市											
計画の目標	高島市の下水道整備を行い、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	581	A	581	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R5末	R7末
1	高島市の下水道処理人口普及率を88%から91%に向上させる。 高島市の未整備地区の早期完了を目指すと共に、下水道処理人口普及率を増加させる。 高島市の下水道処理区域人口（人） / 高島市の行政人口（人）	88%	90%	91%
2	高島市下水道ストックマネジメント計画において、マンホールポンプ施設更新箇所数の割合 0%（R3）から 100%（R7） 高島市公共下水道ストックマネジメント計画実施における、マンホールポンプ施設更新箇所数の割合を向上させる。 マンホールポンプ施設更新箇所数（箇所） / 更新目標箇所数（箇所） : R3当初 0箇所 / 20箇所	0%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	○	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	高島市	直接	高島市	管渠(汚水)	新設	高島処理区関連 汚水管の整備	汚水管 100 ~ 200 L =4,450m	高島市						331		-
	A07-002	下水道	一般	高島市	直接	高島市	管渠(汚水)	改築	高島市公共下水道ストックマネジメント計画実施(点検調査含む)	管渠、マンホ-ルポンプ施設	高島市						33		-
	A07-003	下水道	一般	高島市	直接	高島市	管渠(汚水)	新設	効率的な施設計画の見直し	施設計画の見直し	高島市						20		-
	A07-004	下水道	一般	高島市	直接	高島市	終末処理場	改築	高島市公共下水道ストックマネジメント計画実施	朽木浄化センター	高島市						100		-
	A07-005	下水道	一般	高島市	直接	高島市	ポンプ場	改築	高島市公共下水道ストックマネジメント計画実施	宮ノ前真空ポンプ場・静里真空ポンプ場・太田真空ポンプ場	高島市						45		-
	A07-006	下水道	一般	高島市	直接	高島市	-	改築	公共下水道ストックマネジメント計画変更	ストックマネジメント計画の見直し	高島市						37		-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
											小計						566		
水道・下水道事業	A07-007	下水道	一般	高島市	直接	高島市	終末処理場	改築	終末処理場の地震対策	朽木浄化センター	高島市						15	-	
											小計						15		
											合計						581		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05	R06	
配分額 (a)	48	56	39	48	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	48	56	39	48	
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	
支払済額 (e)	20	21	16	22	
翌年度繰越額 (f)	28	35	23	26	
うち未契約繰越額(g)	28	35	5	21	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	58.33	62.5	12.82	43.75	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	計画に関する諸条件ア	計画に関する諸条件キ	計画に関する諸条件カ	計画に関する諸条件才	